ふる里からの『ふくろうだより』10月号

令和2年10月5日発行

今年の指針 “輝”

社会福祉法人 隆明会 デイサービスセンター ふる里
長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501
HP検索：デイサービスセンターふる里

JR大村駅に「大村桜」と「花菖蒲」展示!!

平成29年4月1日に、介護認定に掛からない自立された方や、 要支援認定の軽度の方々に対し、運動機能の維持向上、 認知能力の低下防止、生活力の向上、メリハリのある生活習慣の確立などを目的として、『高齢者自立支援センターふる里』(通称A型といいます。)をオープンさせました。 担当スタッフは、“高齢者は、年齢を重ねていくと体の動きが鈍くなり、思考力の低下が否めない。運動したり学習したりすることで若い頃のように成長させてあげたいが、老化を止めることは難しい。私たちができる事それは、豊かな生活を送って頂く為のお手伝いと思う。” という深い思いを抱いてスタートしました。活動の根本に『地域を巻き込んでの活動』に視点を置いて、開設当初から、毎年秋に開催される大村市と大村市美術協会主催の「市美術展」に利用者の作品を出展したいとの思いを強く持ち、利用者の皆様方の感性を豊かにする題材や、指先の巧緻性(にうちせい)を養う活動を取り入れ実践して来ました。とうとう「市美術展」に賛助会員として平成30年“大村櫻「春爛漫」”を出展することができました。その後も、昨年“胡蝶蘭「胡白」”を出展しました。協会の諸先生方からも称賛をいただいてとても嬉しく、出店を許可して下さった協会の皆様方に深い感謝でいっぱいです。今年も、「市美術展」に出展しましょうと、目標を『大村花菖蒲』を作成して参りましたが、コロナで美術展が中止になりました。 作品は作りかけていたので完成させ何とか展示できないかといろいろな団体様に相談しました。職員が、大村市の玄関口であるJR大村駅の構内に展示したいとの希望が出て、早速、隆明会の理事をされてたお方に相談しました。大村駅がJR系列の委託会社に運営を任されていて、その代表の方とお会いしました。お会いしてびっくり！平成6年頃でしょうか、そのお方は、デイサービスセンターふる里が『ふる里ランタンフェスティバル』を計画した時に協力してくださった、当時長崎駅の駅長様でした。現在の大村駅の駅長様とふる里に来られ打ち合わせをしました。 デイサービスセンターふる里への信頼を強く持って頂いていましたので、駅長様との話もスムーズに進み、大村駅の構内に“大村櫻「春爛漫」”と“大村花菖蒲「優雅」”を週替わりで展示できることになりました。

ふる里の日々の営みを“ふる里ブランド”にするために、職員と一生懸命に笑顔で頑張ってきた毎日、それと、多くの方々と関わってふる里を信頼していただいた成果が、今回大村駅構内に展示できる喜びに繋がったのだと思います。 笑顔の営みは、良縁に導かれ“縁”が更なる“縁”に繋がり、強い信用・信頼が築かれることを強く感じました。 職員のアイデアに賛同して制作された作品は、今月から大村駅窓口横に“大村櫻「春爛漫」”から展示されます。一週間から十日後には“大村花菖蒲「優雅」”を展示する予定です。どうか、足を運んでJR大村線をご利用されて“大村櫻「春爛漫」”と“大村花菖蒲「優雅」”の両作品をご覧ください。

今年度当初にホームページを改定、リニューアルさせましたので、『高齢者自立支援センターふる里(A型)』のたよりやブログを、また、『デイサービスセンターふる里』や『湖畔の宿ふる里』の営みの様子をご覧ください。

From センター長 森 隆敏

9月行事は、利用者様への日頃からの感謝の気持ちを込めて“敬老感謝週間”と題し、20日(火)、21日(水)、22日(木)の三日間で精いっぱいのおもてなしをしました。レクリエーションでは、一日目に「ご長寿○×クイズ」。○と×が、描かれている“うちわ”を一人ずつ持っていただき、9月や敬老にちなんだ問題を12問出題して、○か×どちらか選び答えて頂きました。個人戦という事もあり、2択でも悩まれる方も多くいらっしゃいましたが、真剣に取り組まれ正解しても間違えていても、笑顔で楽しそうに参加されていました。全問正解された方が、1名居られたことが驚きでした。二日目と三日目は、「感謝 DAY お祝いビンゴ」。一人ずつ25マス空白のシートが用意され、皆さんには、1から50までの数字が書いてあるピースを最初に埋めていただきました。一人一人、違ったカードが出来上がるとゲームのスタート！数字の書いてあるピンポン玉を、一人ずつ引いてもらい、縦や横や斜めに5つの数字が並べば、見事ビンゴ!!。リーチになり、あと一つでビンゴになるのに、なかなか揃わずハラハラしながらも個人戦を忘れ周りの方々と楽しそうにされている姿が、とても印象に残りました。今回の行事では、上位10名の方には素敵な商品を準備しました。景品は、数十種類の中から選ぶので、上位10名の方々は皆さん「どれにしよ～か。」と、笑顔で悩まれたりされていました。三日間全てが、笑顔いっぱいの行事となりました。

敬老のプレゼントは、手作りの「がま口ポーチ」を全職員で作成しました。一つ一つ愛情を込めています♪大事に使っていただけたら嬉しいです。今回、皆さんには、「がま口ポーチ」と紅白まんじゅうとゲームの参加賞の商品とお土産が沢山で、とても喜んで頂けたことが嬉しかったです。

担当職員：三重　亜津沙　明時　菜穂子

訪問ボランティア

9月11日(金)に、『ふえうた舎様』による訪問ボランティアがありました。珍しい楽器に職員も利用者の皆さんも、どのような物かワクワク、ドキドキでした。演奏が始まると、素敵な音色に心から癒されました。演奏のほかにも、歌の披露や一緒に歌ったり、手遊びがあったりと楽しい時間を過ごすことが出来ました。コロナの影響などで、ペアになって人前での演奏する事が、今回初めてだったと聞きましたが本当に素晴らしかったです。

～ふる里活動紹介～

生け花教室

押花教室

毎月行っている活動紹介の一部です♪上の写真は、『生け花教室』の写真です。齋藤マサミ先生に教えて頂き、皆さん楽しみながら取り組まれています。左の写真は、『押花教室』の写真です。中村壽美子先生の指導の下、皆さん素敵な作品を作成されています。他にも『書道教室』、『囲碁・麻雀・将棋クラブ』も活動していますので後日紹介します。全ての作品は、玄関や床の間に飾って全員に披露しています。参加されている皆さんは、先生方にお会いできることを何よりも一番にとても楽しみにされています。毎月、本当にありがとうございます。

高齢者自立支援センター　ふる里

【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を平成29年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。

十月の行事予定

◆ふる里10月行事　『ふる里　運動会』
20(火)・21日(水)・22日(木)

◆生花教室　～齊藤マサミ先生～　１２日(月)・２９日(水)

◆書道教室　～中村 朱実 先生～　８日(木)・２６日(月)

◆おはなしの部屋～鐘ヶ江先生他～　２４日(土)

※1　ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室　～中村壽美子先生～　２７日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
(７日、１４日、２８日予定)

今月の作品

書道教室

おし花教室

生け花教室

災害避難訓練

9月26日(土)、災害避難訓練を行いました。今回は、地震が起こり火災発生という想定で、避難しました。避難が始まり、最後の人員確認をするまでかかった時間が、5分以内と非常に素晴らしいタイムで非難が出来たことは、利用者皆さんの協力的な姿勢で取り組まれていた結果だと思います。本当にありがとうございました。避難するようなことがないのが一番ですので、そのようなことにならないように職員一同、日々気を付けていきます。

編集後記　末永直己